

様式第3号(第12条関係)

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度 第3回社会教育委員会議
開 催 日 時	令和5年2月7日(火) 午後 7時00分から 午後 8時30分まで
開 催 場 所	吉川市役所 3階304・305会議室
出席委員(者)氏名	小山悟委員、峯健二委員、西澤利子委員、郭育子委員、 福田稔之委員、立石真仁委員、強矢奈保子委員、能登克己委員、 鈴木博委員、高田明充委員、池畑沙綾香委員
欠席委員(者)氏名	中山宏司委員、米田清美委員、富田泰行委員
担当課職員職氏名	生涯学習課 課長：岩上勉 副主幹：山崎功二 主査：山崎弘輝 主事：笹原康友 中央公民館 館長：森谷浩幸
会議次第と会議の公開又は非公開の別	<p>《会議次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委員長あいさつ 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和5年度社会教育(生涯学習)事業計画について (2) 社会教育施設の利用方法について 4 その他 5 閉会 <p>《公開又は非公開の別》</p> <p>公開</p>
非公開の理由 (会議を非公開にした場合)	
傍聴者の数	0名
会議資料の名称	次第 令和4年度第3回社会教育委員会議資料
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 録音機器を使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音機器を使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録
会議録確認指定者	小山悟委員、立石真仁委員

審議内容(発言者、発言内容、審議経過、決定事項等)	
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 委員長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>会議録署名委員の指名について、小山委員、立石委員を指名。</p>
高田委員長	<p>(1) 令和5年度社会教育(生涯学習)事業計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より説明を求める。 ・資料に基づき説明。 ・質問、意見はあるか。 ・文化財保護事業に関して、テーマを校歌として企画展に取り組むということだが、会場に学校の校歌を流してはどうか。目と耳の相乗効果が期待できるのではないか、ご検討いただきたい。 ・歌詞については各学校、地域それぞれの特徴があり、文字に起こすことができるが、メロディーの部分もお伝えしたいと考えている。各学校長に協力を依頼し、卒業シーズンということもあるので、校歌を収録して会場内に流すことができないか検討しているところである。いただいたご意見も踏まえて、検討を進めていきたい。 ・音の問題があればヘッドホンを設置するなどの方法もあると思うので、ご検討いただきたい。 ・峯委員に続く話だが、音を出すことが難しければYouTubeを通じて聞くということもできる。文化財保護担当では、毎年、様々な企画展を計画されており面白いと思うが、時間がなく行けなくなってしまうことが多く残念に思っていた。そういった需要にも対応できるのではないかと思う。 ・市のホームページに載せても良いだろう。 ・教育委員会のTwitterを活用しても良いと思う。 ・生涯学習担当の事業について、例年と比べて事業数はどのような状況か。 ・概ね例年どおりであり、隔年事業である市展の代わりに、同じく隔年事業である生音コンサートを掲載させていただいている。 ・コロナ禍により縮小してきた事業もあるため、再開しようということとは
事務局	
高田委員長	
峯委員	
事務局	
峯委員	
池畑委員	
峯委員	
郭委員	
福田委員	
事務局	
福田委員	

事務局	<p>悪いことではないが、厳しい事業、あるいは実施から年月が経ちリニューアルした方が良いのではないかとこの事業もあるかと思う。私は子どもの体験活動を行っているが、現実的に動けていない学校もあり、同じ形を維持してやっという言っても盛り上がらない懸念がある。この計画をここで変える必要はないが、さらにその先、事業を統一するとか、変更、終了とする、色々な検討を進めて、増やすだけでなく、そういった見直しの検討も進めてはどうかと考える。</p>
能登委員	<ul style="list-style-type: none"> ・補足だが、福田委員は美南小学校の子ども体験活動を立ち上げた方である。ご意見のとおり、子ども体験活動も含め、コロナ禍における子どもたちを集めての事業の実施は難しい状況が続いている。そういった中で、今年度は、数年ぶりに子ども体験活動の各校担当者に集まっていたいただき、今後、何ができて、何ができないか等の情報共有を図らせていただいたところである。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習担当の事業計画だが、生涯学習の入口は、子どもから入ると思う。そういう観点で事業計画を見ると、子どもに関わる事業が多く良いことと思う。そのうち文藝よしかわについては、応募の学校が偏っているように思う。とても良い事業なので、多くの学校が応募できるようなことに取り組んでいただきたい。また、ハイク探検団も事務局の負担は増えてしまうが、たとえば四季を通して体験できるようになっても面白くなると思う。
高田委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・能登委員の意見に続いて、たとえば生涯学習課で実施することが大変ということであれば、そこで子ども体験の実行委員会にふることがあっても良いと思う。
郭委員	<ul style="list-style-type: none"> ・補足として、文化連盟の加盟団体に俳句協会があり、ハイク探検団に携わっている。今のご意見は一度文化連盟でも話題にしてみたいと思う。
峯委員	<ul style="list-style-type: none"> ・文藝よしかわを拝見した際に、小中学生の素晴らしい作品が多々掲載されており、去年から中学校の日本語支援で活用させていただいている。教えた生徒が、自分も応募したいと思い、実際に今年度の応募に繋がった。とても良い事業であると思う。
西澤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・希望だが、市民文化祭について、展示の部だけ一週間あるいは5日間に伸ばすことは検討できないか。展示しても2日間だけでは見る時間が少なく、過去には展示の部は一週間展示していたこともあったようなので、お考えいただきたい。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> 問題になってくるのは、公民館の貸館である。一週間近く借り続けることは難しいと考える。また、文化祭は多様なジャンルが集うお祭りであり、ロビーに絵画だけ展示するとなると、文化祭の趣旨とはずれてしまうように感じる。
峯委員 高田委員長	<ul style="list-style-type: none"> たとえば三日であれば生け花も展示できる。 どちらにせよ、コロナで制限されていたことが緩やかになってきて、新しいことを考えていく時期とは思っている。先を見据えてご検討いただきたい。
池畑委員	<ul style="list-style-type: none"> 私は舞台側で参加しているが、展示期間が延長しても舞台の発表時間は5分程度から変わらない。展示期間が延びても、芸能音楽部門で時間を延ばして欲しいとは思わないと思うので、展示の部だけ延長しても構わないように思う。
高田委員長	<ul style="list-style-type: none"> 文化の条例も施行され、新しい形を模索していく時期に来ていると思う。そういった意見を参考にしていきたい。
西澤委員	<ul style="list-style-type: none"> 今回、生け花は書道とコラボさせてもらったが、一般の市民の方から、色々とみられる方が和やかとのご意見をいただき、コラボした甲斐あったと嬉しく思う。
高田委員長	<ul style="list-style-type: none"> 市展でも、色々な個人の方が参加され、様々なジャンルが一堂に会して、吉川の文化となっていくのであれば、それは良いことであると思う。今年だめでも、また翌年にと繋がってくればと思う。
能登委員	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護担当の事業のうち「子ども歴史学習会」の内容についてご説明いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 普段経験できないような講義・体験を重視した内容にしたいと考えている。ただし、コロナの影響から講師・参加者それぞれで距離を設ける必要があることから、内容については社会情勢を見極めた検討が必要である。
能登委員	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保護という言葉からすると、大人を対象とした事業のように感じるが、子ども達を対象にした事業もある。吉川市の教育大綱に「郷土を愛し」とあり、郷土を愛すには郷土を知ることが大事であると思う。ぜひ取り組んでいただきたい。また「吉川むかしばなし」をアニメにするとか、そういった取組も行くと、聖地巡礼など人が集まることにも繋がってくるのではないかと考える。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 去年は実際に現地を巡るイベントを行った。現地に立ち、そこで歴史に触れ感じることは大切である。そういったことについても機会があれば取り組んでみたいと思う。
小山委員	<ul style="list-style-type: none"> 子どもに関する意見が多々あり、なるほどと思うことがある。体験型の案内は1か月前でも良いと思うが、先ほど話題にあがった「ハイク探検

	<p>団」や歴史に関することなどは、小学校の感覚では、たとえば俳句が面白いなということであれば、年間を通して取り組ませたいと思う。8月のイベントの案内を6月にいただいても、その場限りとなってしまう。子ども達もその瞬間は盛り上がると思うが、教育の現場では1年間を通しての積み重ねを重視している。ぜひ、年間を通して取り組みませんかとアプローチして欲しい。校歌の録音も、いつ伺いたいというよりも、決まった日に向けて練習しようということがあっても良いと思う。卒業式に録音ということもコロナ禍以前であれば良いが、現在はコロナ禍ということもあり練習ができていない。やっと卒業式で歌うことができるかという検討ができたところであり、令和5年度の企画展にということであれば、年度の最初にご案内いただき、いつに向けてとできれば、学校としても協力しやすいように思う。</p>
能登委員	<ul style="list-style-type: none"> ・すばらしい提案に思う。先ほど私も意見させていただいたが、生涯学習課で全体の計画を出して、年度初めに提供できれば、計画的に学校も取り組めると思う。ぜひ検討をお願いしたい。
池畑委員	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護に関して、シティプロモーションの部署と連携して、動画にも残して欲しい。開催期間に都合がつかないこともあるので、動画で文化財の紹介があれば、興味があることの深堀りもできると思う。ぜひ動画をご検討いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーションの話が出たので紹介したい。先日まで市展を開催しており、その優秀作品展から最終日には表彰式を行い、その様子の取材にテレビ会社が来た。動画としての記録も行い始めており、そういったことにも取り組み始めているので、池畑委員のご意見も踏まえて、生涯学習課の事業をさらに映像で残せるよう取り組めたら良いと考えている。
高田委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術が進歩してきていると思うので、公共施設などでいつでも見られるように検討して欲しい。一方で、教育現場の働き方改革にも影響のある話だと思うので、文化連盟としても目を向け始めているので、さきほどの俳句をはじめ、協力できるところは協力していきたいと思う。
能登委員	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の事業計画について、こちらも大人向けの事業が多いと思っていたが、計画を見ると子ども向けの事業が多い。そのうち、赤ちゃんサロンでは対象が母親となっているが、この意図をご説明いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・この事業の始まりが「ゼロママ集まれ！」ということで、現在も定着していることからあえて変更せず対象を母親としている。もちろん、父親も参加できるものである。
能登委員	<ul style="list-style-type: none"> ・赤ちゃんから順に成長過程に合わせた事業が組まれており良いと思う。

事務局	<p>質問だが、子どもハーバリウム教室の開催を8月としているが、昨年はどうのようなことを行ったのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度はコロナの影響から実施していない。8月に事業が集中している理由は、夏休みの時期に合わせているからである。
能登委員	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の経験、交流につながる良い事業である。ぜひ来年度は実施して欲しい。
小山委員	<ul style="list-style-type: none"> 公民館で子ども向けの企画が多い。子ども達はみなタブレットを持っていて、夜中は使えないようになっているが、色々と興味のあることを自分で探して、夏休みには自由に使って良いとなっている。公民館事業の実施にあたっては、子ども達が自分たちで自主的にアクセスできる、ウェブの中で選択できる環境があるので、そういった手法についても検討いただきたい。
高田委員長	<ul style="list-style-type: none"> 私も夏休みに陶芸教室を行っているが、子ども達は楽しんで参加している。子どもの能力が発揮される良い事業だと思うので、ぜひそういった手法も検討いただきたい。
高田委員長 事務局	<p>(2) 社会教育施設の利用方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> 事務局より説明を求める。 資料に基づき説明。
高田委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> 一つ伺いたいが、ワクチン接種会場としての利用はどうなるのか。 ワクチン接種に関しては健康増進課の所管となるが、施設管理部門としては1月いっぱい集団接種が終了となることは把握している。おあしす会場についてはその後の片付けなども含めて2月9日をもって撤収となり、一般開放に向けた準備が現在も進められているところ。中央公民館についても同様の状況である。
高田委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の103号室にあったワクチン関係の備品はまだ残っているのか。 すでにワクチン関係の備品は搬出されているので、明日以降、一般開放されている。
高田委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ホール最前列はコロナ対策のため座ることができなかったと思うが、今も開放していないのか。 飛沫の関係などから現時点では開放していない。
峯委員	<ul style="list-style-type: none"> 公民館の個人利用の定義について、団体登録しているサークルは、毎年公民館利用者研修を受けて、公民館からの要望などを確認している。個人の1～4人の場合の利用者研修またはそれに準じた対応は行うということで良いか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 一同に会してということは難しいが、利用者研修会の資料を活用して、

峯委員	<p>一通りの説明は行っていきたいと考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不適切な利用をして帰ってしまう人がおり、後日公民館からそういった点について全体に注意をいただくが、きちんとルールを守っていても言われてしまうということがあるので、そういった少人数の利用者への指導方法も確立いただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示物での注意喚起や、返却時のチェック項目もあるので、そういったものを活用しつつ可能な限り職員も見に行く等の対応はしていきたいと考えている。
高田委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーションの説明があるが、具体的な計画はあるのか。 ・プランの改定を行っており、今年度末頃には一般にお示しできるのではないかと考えている。
高田委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・登録は市内外の人が混在している親団体で、施設を借りに来るのはその外郭団体ということがあるかと思う。それに関しての考えはあるか。 ・市外の方であっても、5市1町の場合はまんまる利用ができる。市外の方が多から利用できないということは想定していない。利用にあたっては登録をお願いしている。
高田委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の照明、音楽といった設備を今後どうするという話はあるか。たとえば文化祭の音源に関してはどうか。 ・音源に関しては、各参加者からの依頼に基づき対応させてもらっている。
西澤委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館の備品について何か買って欲しいという要望はできるのか。 ・過去はわからないが、すでに使っているものが壊れてということであれば、買い替えてということができるかと思う。
池畑委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・中央公民館ホールの舞台照明は、どんな時に利用し、誰が操作しているのか。 ・内容にもよるが、団体で専門の照明技師を呼んでいる場合もある。その場合はその技師が対応しているが、照明技師を依頼する予算がない団体は、簡易なセッティングは職員が行うが、操作は利用者をお願いしている。たとえば文化祭は専門の照明技師をお願いしている。
池畑委員 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・照明を素人が扱って調子が悪いということはないという認識で良いか。 ・そのとおりであるが、その場合は公民館で依頼している照明技師の立ち合いをお願いしている。また複雑な対応が必要な場合は、専門の照明技師を呼ぶようお願いしており、メンテナンスも行っている。
高田委員長 事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの調律はどのように行っているのか。 ・半年ごとに調律を行っている。なお、発表会で調律したいという場合は、利用者に調律技師の派遣をお願いしている。
高田委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・他に意見はないようなので、意見交換はここまでとしたい。通例であれ

事務局	<p>ば報告書を教育委員会に提出しているが、事務局の考えはあるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設の利用方法についてご検討いただき、内容については事務局案どおりであったと認識している。そのうえで最終的な調整を高田委員長と行い、教育委員会に報告とさせていただきたいがいかがか。
委員一同 高田委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・良い。 ・それでは最終的な調整は私と事務局で行う。
事務局	<p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼葛郡市社会教育振興会の総会を案内。 ・生涯学習課長挨拶 <p>5 閉会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副委員長より挨拶（20：30）
<p>以上、会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和5年3月7日</p> <p>署名委員 立石 真仁（自署） 署名委員 小山 悟（自署）</p>	